

別紙様式 1

令和 6 年度安浦中学校区研究推進計画

校番（32） 呉市立安浦小学校

校長名 奥本 雅幸

- 1 学校教育目標
ふるさとを愛し、よりよい未来の創り手となる児童生徒の育成
- 2 目指す児童生徒像
 - 自校や郷土に誇りと愛着をもち、地域社会に感謝・貢献する児童生徒
 - 様々な人々と協働して、主体的に課題解決に取り組む児童生徒

3 育成を目指す資質・能力（具体的姿）

資・能力 設定した資	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	感謝・貢献
後期	各教科等に関する個別の知識や技能などを確実に身に付けている。	目的に応じて、多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに、論理のすすめ方や表現の仕方などを工夫して、効果的に表現することができる。	課題解決のために、対象に対して自ら働きかけ、進んで挑戦することができる。	地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、郷土の発展に貢献することができる。
中期		目的に応じて、複数の事柄や資料などを関連付け、整理したり再構成したりして、適切に表現することができる。	課題解決のための過程において、対象に対して積極的に働きかけ、進んで挑戦することができる。	郷土の伝統や文化を大切にし、地域社会の一員として貢献を意識して活動に参画することができる。
前期		目的をもって、複数の事柄や資料などについて自分で視点を持ち、比較分類、関連付けてまとめて表現することができる。	目的を明確にして、課題の解決に向けて、見通しをもって計画的に挑戦することができる。	地域のよさを理解し、感謝する心をもって地域と関わる活動に参加することができる。

4 研究主題等

(1) 研究主題

ともに学び合い、主体的に学習に取り組む児童生徒の育成
～安心して学べる環境づくりと「わかる」「できる」授業づくりを通して～

(2) 設定理由（校区の児童生徒の課題分析等）

本中学校区では平成 29 年度から 7 年間、本中学校区内の全校で「逆向き設計」論を取り入れ、パフォーマンス課題を位置づけた単元づくりに取り組んできた。そのことにより、小中で一貫した系統的な指導の在り方や研究の方向性をそろえて授業実践を行うことができた。本中学校区の児童生徒の課題としては自己肯定感の低さや不登校児童生徒の微増、そして基礎学力の不足がある。自己肯定感の低さ、不登校の改善を図るためには、安心して学べる環境づくりと、教員や友達に認められ、学校に居場所を感じられるようにしていく必要がある。

基礎学力の向上を図るためには、授業の中で全ての児童生徒が理解できる授業づくりが必要となる。友達と伝え合い、学び合う活動を設定し、すべての児童生徒が自分の考えをもち、他の考えと比較し再構築する取組を大きな柱にして授業づくりを行っていく必要がある。

学校に安心して学べる環境と、「わかる」「できる」授業があれば、主体的に学習に取り組む児童生徒の育成が可能であると考え。

令和 5 年度の標準学力調査（小学校）、全国学力・学習状況調査及び新学社の学力向上 TSP

(中学校) による校内と全国との比較は、次のとおりである。

小学校

国 語	知識・技能	思考・判断・表現
A小4年生(標準学力調査)	- 0. 6	+ 1. 6
A小5年生(標準学力調査)	+ 7. 9	+ 4. 2
A小6年生(標準学力調査)	+ 4. 6	+ 9. 2
B小4年生(標準学力調査)	- 0. 3	- 0. 2
B小5年生(標準学力調査)	+ 0. 4	- 0. 5
B小6年生(標準学力調査)	- 12. 1	- 6. 0

算 数	知識・技能	思考・判断・表現
A小4年生(標準学力調査)	+ 8. 9	+ 4. 1
A小5年生(標準学力調査)	+ 15. 1	+ 5. 8
A小6年生(標準学力調査)	+ 4. 9	+ 7. 5
B小4年生(標準学力調査)	+ 2. 1	- 0. 1
B小5年生(標準学力調査)	- 0. 8	- 2. 5
B小6年生(標準学力調査)	- 8. 7	- 5. 5

中学校

国 語	知識・技能	思考・判断・表現
7年生(学力向上TSP)	- 5. 0	- 4. 0
8年生(学力向上TSP)	- 4. 0	- 4. 0
9年生(全国学力調査)	+ 9. 2	+ 5. 3
数 学	知識・技能	思考・判断・表現
7年生(学力向上TSP)	- 6. 0	- 1. 0
8年生(学力向上TSP)	- 10. 0	- 13. 0
9年生(全国学力調査)	- 4. 8	- 3. 7

調査が異なるため、単純には比較できないが、小学校、中学校の各教科において、全国との差があり、基礎学力の定着が必要であると考ええる。

令和5年度 全国学力・学習状況調査(児童生徒質問紙)(6年生, 9年生), 令和5年度児童生徒学習意識等調査 児童生徒質問紙(5年生, 8年生)より, 自己肯定感に関する項目の県平均との差は以下のとおりである。

	自分には良いところがある	よさは認められている
A小5年生	+ 14. 7	+ 15. 1
A小6年生	+ 9. 7	+ 9. 3
B小5年生	- 1. 1	- 20. 6
B小6年生	- 1. 8	- 13. 5
8年生	+ 6. 9	- 1. 9
9年生	- 0. 9	+ 1. 1

(3) 研究仮説

全ての児童生徒が安心して学べ、認められる環境をつくり、授業の中で「わかる」「できる」と実感できる授業づくりを行うことにより、学ぶことの楽しさを感じ、主体的に学習に取り組めるようになれば、中学校区全体の基礎学力を上げることができるであろう。

5 研究内容

(1) 「学びのすすめ」による生活づくり

- ア 学習規律の徹底
- イ 自己管理能力の育成

(2) 基礎学力の定着・向上（「わかる」「できる」授業づくり）【学力向上部会】

- ア 児童生徒のつまずきの要因分析と手立ての工夫
- イ 思考を深める学び合い

安浦中学校区における「学び合い」（全教科共通の「思考過程」）

- ① 理由や根拠に基づいた個の考えをもつ。
- ② 自分の考えと友達の考えを比較・分類・関連付けながら思考する。
- ③ ペア学習やグループ学習において、①②で練った考えを広げたり深めたりする。（必要感のある対話）
- ④ 個で考えを再構成する。

ウ 選択肢と自己決定

- ・ どの方法で課題に取り組むか自己決定させる。

(3) 主体的・対話的に深く学ぶ基盤づくり（居場所・つながりづくり）【「心と体」育成部会】

- ア 「感謝・貢献」の資質・能力を育む学校行事・地域貢献活動及び生徒会・児童会活動
 - ・ 逆向き設計シートの活用

（小中合同行事等、授業以外の場において「逆向き設計」による計画・実践を試行）

- イ がんばりを認められる場の設定（実態に応じて各学校で設定する。）

- ウ 学級活動の充実

・ 体力テスト
・ 各種表彰
・ あいさつ名人
等

6 検証について

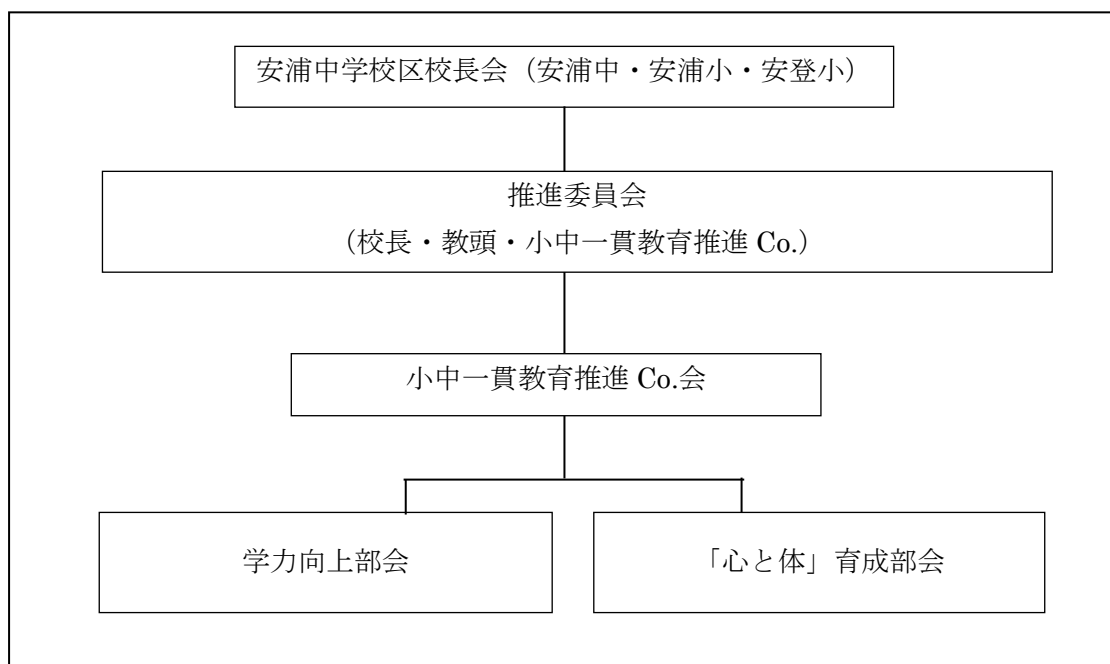
検証の視点	方法	検証の指標	現状値	達成目標
① 授業の中で、「分かった」「できた」と感じたか。	児童生徒アンケート（3～9年生）	肯定的回答をした児童生徒の割合（4段階評価）	95.8%	100%
② 学び合いにより思考は深まったか。	児童生徒アンケート（3～9年生）	肯定的回答をした児童生徒の割合（4段階評価）	91.6%	100%
	教職員アンケート	教職員の肯定的回答（4段階評価）	—	80%
③ 学校に行くのは楽しいと感じているか。	児童生徒アンケート（3～9年生）	肯定的回答をした児童生徒の割合（4段階評価）	88.7%	100%
④ 基礎学力は高まったか。（知識・技能）	標準学力調査等（4～9年生）	全国平均との差	0	+1
⑤ 思考力・判断力・表現力は高まったか。	標準学力調査等（4～9年生）	全国平均との差	-0.2	+1

※現状値については、不登校児童生徒のものは含まれていない。

※アンケートは令和5年度3月時の数値

7 推進体制等

(1) 推進組織



(2) 一部教科担任制実施計画

ア 乗り入れ授業等（中→小）

- ・食に関する指導（各学年 年1回程度）
- ・中学校生活に向けての指導（第6学年 3学期）
- ・単元を決めた乗り入れ授業（第6学年 年1回程度）

イ 小学校教科担任制等

- ・安浦小 第3学年（理科），第4学年（理科・図工・書写），第5学年（国語・算数・理科・家庭科・音楽），第6学年（国語・算数・理科・家庭科・音楽）
- ・安登小 第3～6学年（理科），第4学年（体育・音楽），第6学年（図工・家庭科）

8 推進計画（赤字が令和6年度合同研修・推進委員会等予定）令和6年3月19日現在

月 日	内 容		
	安浦中	安登小	安浦小
月 日	校内研修①		
4月 5日	第1回推進委員会（推進計画・研修計画検討合同研修会の持ち方） 15：30～16：35		
月 日	校内研修②		
4月 22日	第1回合同研修会（推進計画・研修計画確認）		15：00～16：35
月 日	校内研修③		
月 日			校内研修①
5月 29日	小中一貫教育コーディネーター会①		
6月 7日	第2回推進委員会（第2回合同研修会の持ち方）		
		校内研究授業①	
		校内研究授業②	
6月 27日	第2回合同研修会（安登小学校授業研究）		
	校内研究授業①		
8月 6日	小中一貫教育コーディネーター会②		
8月 19日	第3回推進委員会（第3回合同研修会の持ち方）		
8月 23日	第3回合同研修会（全国学力調査分析等）		

10月8日	小中一貫教育コーディネーター会③		
			校内研究授業②
10月15日	第4回推進委員会（第4回合同研修会の持ち方）		
	校内研究授業②	校内研究授業③	校内研究授業③
	校内研究授業③		
			校内研究授業④
	校内研究授業④	校内研究授業④	
			校内研究授業⑤⑥
		校内研究授業⑤	
			校内研究授業⑦
			校内研究授業⑧
	校内研究授業⑤		
		校内研究授業⑥	校内研究授業⑨
10月22日	第4回合同研修会（安浦中学校授業研究）		
	校内研究授業⑥		
	校内研究授業⑦		校内研究授業⑩
	校内研究授業⑧		
	校内研究授業⑨		
	校内研究授業⑩		
		校内研究授業⑦	
	校内研修④		
			校内研究授業⑪
		校内研究授業⑧	
			校内研究授業⑫
	校内研究授業⑪		
1月23日	小中一貫教育コーディネーター会④		
1月31日	第5回推進委員会（第5回合同研修会の持ち方）		
	校内研修⑤		
2月10日	第5回合同研修会（研究のまとめ 活動・部会報告 次年度に向けて）		
3月12日	小中一貫教育コーディネーター会⑤		
3月19日	第6回推進委員会（次年度の推進の方向性）		

9 その他

- ・年2回の児童会・生徒会によるあいさつ運動 10月1日（火） 1月31日（金）
- ・年2回の児童会・生徒会によるオンラインによる打ち合わせ9月 , 1月
- ・小中合同行事（地域みちクリーン活動）10月25日（金）
- ・3月 小中一貫教育だよりの発行